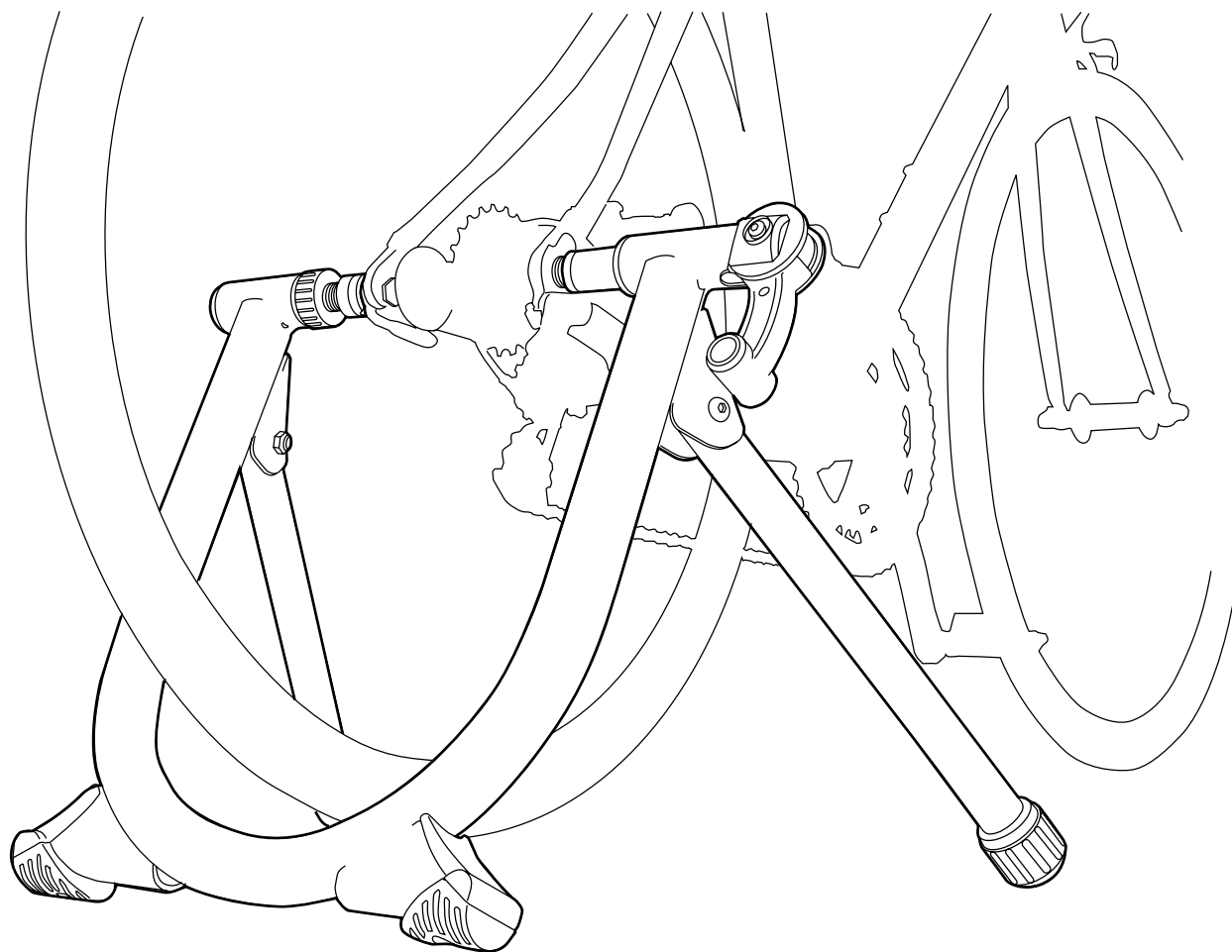


MINOURA Spinning - Stand SS-700

自転車整備台兼展示台 - 取扱説明書



注意していただきたいこと

- 125 ~ 140mm のハブ幅の通常の2輪自転車専用です。内装変速機付きハブには対応していません。ナット式のハブや古いハブ幅の狭い自転車では、左側カップリングのボルトをオプションの長いものに交換する必要があります。
- 後輪のクイックリリースは必ず同梱のものに交換してください。
- SS-700 に負荷装置を取り付けて室内練習機にアップグレードすることはできません。

お問い合わせ先

何か質問やご不明な点があれば、まずはこの商品をお買い求めになった販売店にご相談ください。もしそこで必要な情報やサービスを受けられない場合のみ下記までご連絡ください。詳しくは添付の「製品保証規定」をご覧ください。

<製造・販売元>

株式会社 箕浦

〒503-2305 岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1

Phone: 0584-27-3131 / Fax: 0584-27-7505

Email: infodesk@minoura.jp

www.minoura.jp

日本製

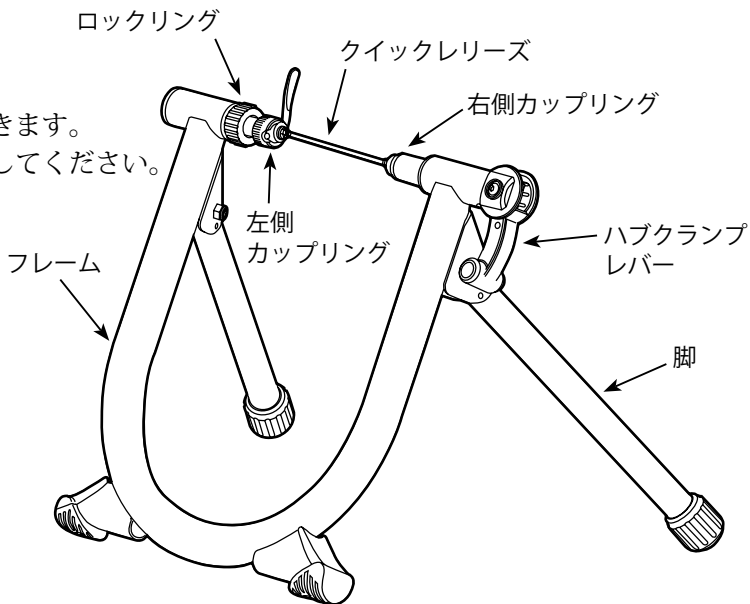
(Ver.1.0 2009/08)

SS-700 のセットアップのしかた

脚を両方ともいっばいに関き、水平で平坦な床の上に置きます。
このとき脚が4ヶ所とも同時に接地していることを確認してください。

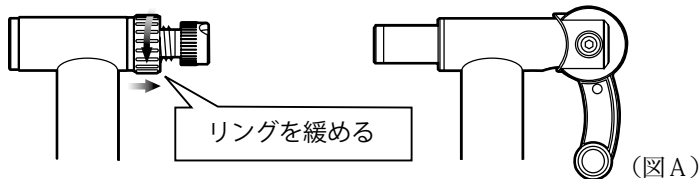
! 傾斜地では SS-700 を使用しないでください。自転車の安定が損なわれ、乗車すると転倒する恐れがあります。

! 脚の開閉時に指などを挟まないように注意してください。



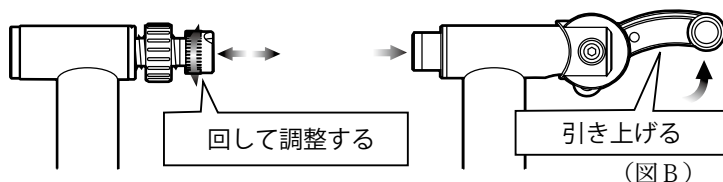
SS-700 への自転車の装着のしかた

1 まず初めに後輪のクイックリリースを添付のものに交換してください。



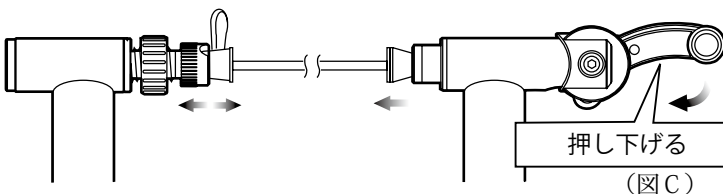
2 ロックリングを緩め、左側カップリングを動かせるようにします (図A)。

3 ハブクランプレバーを引き上げ、右側カップリングを引き込みます (図B)。

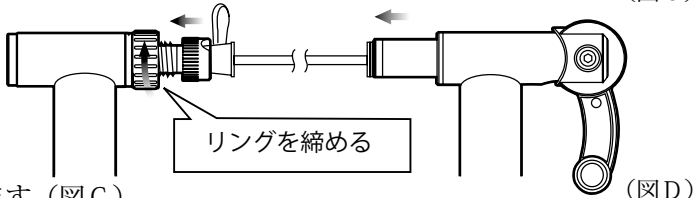


4 クイックリリースの左側(レバー側)を先に左側カップリングに挿入します。

自転車を安定して支えるため、クイックのレバーシャフトはカップリングの切り欠きに収まらなければなりません (図E)。切り欠きはカップリングを回して調整します。

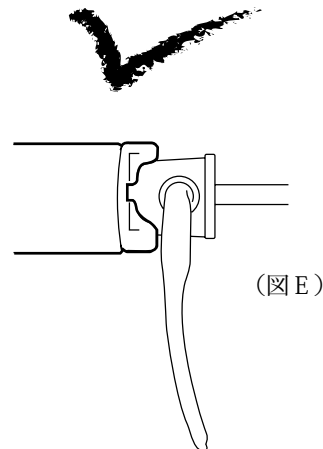


5 この姿勢を保ったまま静かに自転車を下ろしていき、右側のナットを右側カップリングと同一線上に位置させます (図C)。



6 ハブクランプレバーを押し下げて後輪をクランプします (図C)。このときレバーが4時の位置になってから抵抗を感じ始めれば正常です。クランプがきつすぎたり緩すぎたりするのは、左側カップリングの位置が間違っているからです。いったんハブクランプレバーを引き上げて後輪を外し、左側カップリングを調整し直してから、もう一度装着してみてください。

7 最後にロックリングを締め込んで左側カップリングを固定します (図D)。



! カップリングは左右とも添付のクイックリリースにのみ適合するように設計されています。特に左側(レバー側)はしっかりと自転車を支えるため、確実に噛み合せて固定されなければなりません。

! 左側カップリングの位置は正確に調整し、ハブをクランプする強さを適切に保ってください。きつすぎる締め付けは、SS-700 や自転車のフレームを破損させることとなります。また緩すぎる締め付けは、使用中(乗車中)に自転車が脱落してしまう恐れがあり危険です。